



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場取引所 東大

上場会社名 グルメ杵屋
コード番号 9850 URL <http://www.gourmet-kineva.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椋本 充士
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 森田 徹

TEL 06-6683-1222

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,781	0.8	△136	—	△173	—	1,366	—
24年3月期第1四半期	8,714	△9.2	△178	—	△191	—	△255	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,420百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △284百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	60.99	—
24年3月期第1四半期	△11.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	30,289	13,565	44.0
24年3月期	31,086	12,010	37.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 13,331百万円 24年3月期 11,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,482	1.1	331	134.8	316	259.1	1,737	—	77.50
通期	36,837	1.2	792	175.0	751	363.6	2,084	—	93.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページの「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	22,610,359 株	24年3月期	22,610,359 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	200,605 株	24年3月期	199,946 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	22,410,248 株	24年3月期1Q	22,413,966 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から緩やかに回復の兆しが見られたものの、電気料金の値上げ、消費税増税の動きなどにより消費ムードが後退し、個人消費が厳しく落ち込みました。

外食産業を取り巻く環境は、先行き不透明な経済環境が当面継続することが予想され、消費者の外食頻度の低下は続き、さらに顧客獲得に向けた企業間競争は激化しており厳しい経営環境に直面しています。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は前年同期比66百万円増加し、87億81百万円となりました。利益につきましては、前期から取り組んでいる様々な原価をはじめとしたコスト低減策を継続した結果、連結営業損失1億36百万円、連結経常損失1億73百万円となり、特別利益で元気寿司(株)の株式の一部を売却したことによる関係会社株式売却益15億72百万円計上により四半期純利益13億66百万円となりました。

連結売上高	87億81百万円（前年同四半期連結売上高	87億14百万円）
連結営業損失	1億36百万円（前年同四半期連結営業損失	1億78百万円）
連結経常損失	1億73百万円（前年同四半期連結経常損失	1億91百万円）
連結四半期純利益	13億66百万円（前年同四半期連結四半期純損失	2億55百万円）

セグメントの業績は次のとおりです。

(レストラン事業)

既存店の業績回復を柱に、新規出店を控え、業績不振店舗の改装及び業態変更を推進いたしました。その結果、新規出店3店舗（前年同期2店舗）、退店5店舗（前年同期3店舗）を行い、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は40都道府県に447店舗（ケータリング3工場を含む。）となりました。改装は14店舗実施し、このうち13店舗の業態変更を行いました。収益力の高い業態変更効果により増収になりましたが、新店及び業態変更店のオープニング費用の増加により減益となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は63億3百万円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益は29百万円（前年同四半期は57百万円の利益）となりました。

(機内食事業)

関西国際空港における旅客数が、昨年の東日本大震災の影響から緩やかに回復基調に入り増加したことにより増収増益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は13億30百万円（前年同期比13.1%増）、セグメント損失36百万円（前年同四半期は1億10百万円の損失）となりました。

(業務用冷凍食品製造事業)

冷凍食品（主に冷凍弁当）の製造受注が減少した事により減収減益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は2億37百万円（前年同期比22.0%減）、セグメント損失40百万円（前年同四半期は30百万円の損失）となりました。

(不動産賃貸事業)

大阪木津市場(株)の地方卸売市場の入居率はほぼ前期並みに推移しました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は1億65百万円（前年同期比1.0%減）、セグメント利益67百万円（前年同四半期は60百万円の利益）となりました。

(運輸事業)

水間鉄道(株)においては鉄道旅客数の増加により増収増益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は1億21百万円（前年同期比4.5%増）、セグメント利益5百万円（前年同四半期は3百万円の利益）となりました。

(その他)

大阪木津市場(株)で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量が減少したことにより減収減益となりました。日本食糧卸(株)で展開しております米穀卸売事業は、受注量の減少により減収減益となりました。

以上の結果、その他の売上高は6億24百万円（前年同期比17.8%減）、セグメント損失14百万円（前年同四半期は8百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7億96百万円減少し、302億89百万円となりました。

また、当第1四半期連結会計期間末の純資産は135億65百万円となり、四半期純利益13億66百万円の計上等により前連結会計年度末に比べて15億55百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の37.9%から44.0%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ6億88百万円増加し、38億91百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが43百万円の獲得（前年同四半期は2億53百万円の支出）、投資活動によるキャッシュ・フローが29億42百万円の収入（前年同四半期は2億79百万円の収入）、財務活動によるキャッシュ・フローが22億97百万円の支出（前年同四半期は6億34百万円の支出）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益14億23百万円、減価償却費2億33百万円、関係会社株式売却益15億72百万円の計上等を反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

元気寿司株式会社の一部の売却による関係会社株式の売却による収入30億92百万円、業態変更・改装等に伴う有形固定資産の取得による支出を2億51百万円、退店及び契約条件見直しによる差入保証金の回収による収入1億58百万円等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による支出22億6百万円等を反映したものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月30日に発表いたしました連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,202,679	3,959,957
預け金	940,110	835,783
売掛金	1,152,930	1,085,641
商品及び製品	144,148	182,935
原材料及び貯蔵品	170,584	174,682
短期貸付金	7,169	6,645
繰延税金資産	91,326	91,326
その他	270,697	303,199
貸倒引当金	△5,677	△5,431
流動資産合計	5,973,967	6,634,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,367,287	24,462,209
減価償却累計額	△17,406,535	△17,447,955
建物及び構築物（純額）	6,960,752	7,014,253
機械装置及び運搬具	2,085,258	2,109,507
減価償却累計額	△2,000,897	△2,006,275
機械装置及び運搬具（純額）	84,361	103,232
工具、器具及び備品	1,347,092	1,348,786
減価償却累計額	△1,105,650	△1,102,299
工具、器具及び備品（純額）	241,441	246,486
土地	7,814,235	7,814,235
有形固定資産合計	15,100,791	15,178,208
無形固定資産		
のれん	18,351	15,245
その他	174,847	188,663
無形固定資産合計	193,199	203,909
投資その他の資産		
投資有価証券	2,355,803	992,257
長期貸付金	134,022	131,866
差入保証金	7,257,659	7,077,606
繰延税金資産	27,730	29,070
その他	86,381	85,576
貸倒引当金	△43,388	△43,950
投資その他の資産合計	9,818,209	8,272,428
固定資産合計	25,112,200	23,654,546
資産合計	31,086,167	30,289,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,166,923	1,119,033
短期借入金	420,000	420,000
1年内返済予定の長期借入金	3,499,582	2,887,665
未払金	217,900	228,017
未払費用	1,541,612	1,560,318
リース債務	183,951	158,290
1年内リース資産減損勘定	43,563	43,563
未払法人税等	207,862	85,745
未払消費税等	129,364	129,933
資産除去債務	48,676	58,875
その他	197,743	251,768
流動負債合計	7,657,180	6,943,211
固定負債		
長期借入金	7,509,739	5,914,683
長期未払金	147,480	132,306
リース債務	193,008	130,791
長期リース資産減損勘定	101,375	92,136
繰延税金負債	1,457,625	1,479,071
退職給付引当金	280,128	280,674
資産除去債務	1,065,602	1,102,816
転貸損失引当金	50,158	41,184
その他	613,802	607,091
固定負債合計	11,418,919	9,780,757
負債合計	19,076,099	16,723,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,838,236	5,838,236
資本剰余金	6,766,664	6,766,664
利益剰余金	△717,966	784,356
自己株式	△166,106	△166,422
株主資本合計	11,720,828	13,222,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,972	108,785
その他の包括利益累計額合計	56,972	108,785
少数株主持分	232,267	233,696
純資産合計	12,010,067	13,565,318
負債純資産合計	31,086,167	30,289,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	8,714,835	8,781,786
売上原価	5,351,919	5,378,265
売上総利益	3,362,916	3,403,520
販売費及び一般管理費	3,541,855	3,540,160
営業損失(△)	△178,939	△136,639
営業外収益		
受取利息	3,909	3,877
受取配当金	961	967
仕入割引	24,865	2,496
賃貸料収入	26,033	29,862
貸倒引当金戻入額	32,370	903
その他	11,865	14,455
営業外収益合計	100,006	52,564
営業外費用		
支払利息	52,690	45,047
借入手数料	—	1,075
長期前払費用償却	949	—
賃貸費用	16,769	15,656
持分法による投資損失	40,779	25,539
その他	1,852	2,526
営業外費用合計	113,041	89,846
経常損失(△)	△191,974	△173,921
特別利益		
固定資産売却益	339	—
関係会社株式売却益	—	1,572,434
国庫補助金	—	59,015
その他	—	7,235
特別利益合計	339	1,638,684
特別損失		
固定資産除却損	10,457	29,370
減損損失	342	—
転貸損失引当金繰入額	36,000	—
その他	13,500	11,589
特別損失合計	60,299	40,960
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△251,933	1,423,803
法人税、住民税及び事業税	31,699	32,292
法人税等調整額	—	21,446
法人税等合計	31,699	53,738
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△283,633	1,370,064
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△28,201	3,327
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△255,431	1,366,736

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△283,633	1,370,064
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,787	51,222
持分法適用会社に対する持分相当額	752	△400
その他の包括利益合計	△1,035	50,821
四半期包括利益	△284,668	1,420,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△256,464	1,417,562
少数株主に係る四半期包括利益	△28,204	3,323

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△251,933	1,423,803
減価償却費	225,311	233,345
減損損失	342	—
長期前払費用償却額	3,598	2,943
のれん償却額	2,613	3,106
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,141	546
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△367	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32,297	315
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	36,000	△8,973
受取利息及び受取配当金	△4,870	△4,845
支払利息	52,690	45,047
国庫補助金	—	△59,015
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△1,572,434
固定資産除売却損益(△は益)	10,117	29,370
売上債権の増減額(△は増加)	△85,785	171,615
たな卸資産の増減額(△は増加)	△23,475	△42,886
仕入債務の増減額(△は減少)	18,700	△47,890
未払消費税等の増減額(△は減少)	88,446	△2,330
持分法による投資損益(△は益)	40,779	30,039
その他	△235,752	△45,221
小計	△150,741	156,536
利息及び配当金の受取額	4,870	4,840
利息の支払額	△47,742	△44,950
法人税等の支払額	△59,650	△73,296
営業活動によるキャッシュ・フロー	△253,263	43,130
投資活動によるキャッシュ・フロー		
補助金の受取額	—	59,015
有形固定資産の取得による支出	△108,877	△251,473
無形固定資産の取得による支出	△730	△28,455
長期前払費用の取得による支出	△4,277	△4,612
店舗撤去に伴う支出	△7,369	△8,390
関係会社株式の売却による収入	—	3,092,000
有形固定資産の売却による収入	8,563	—
長期貸付けによる支出	△5,160	△2,100
長期貸付金の回収による収入	19,949	4,404
差入保証金の差入による支出	△17,376	△7,191
差入保証金の回収による収入	393,541	158,016
定期預金の預入による支出	—	△68,950
その他	993	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	279,255	2,942,263

(単位：千円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,150,000	720,000
短期借入金の返済による支出	△1,030,000	△720,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△811,289	△2,206,973
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△41,271	△87,877
自己株式の取得による支出	△224	△315
その他	△1,912	△1,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△634,698	△2,297,065
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△608,706	688,327
現金及び現金同等物の期首残高	3,369,039	3,202,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,760,333	3,891,007

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	6,191,946	1,176,657	304,130	166,891	116,113	7,955,738	759,096	8,714,835	—	8,714,835
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,157	367,155	—	15,045	383,357	96,758	480,116	△480,116	—
計	6,191,946	1,177,814	671,285	166,891	131,158	8,339,096	855,855	9,194,951	△480,116	8,714,835
セグメント利益又は 損失(△)	57,088	△110,638	△30,868	60,851	3,237	△20,329	△8,896	△29,225	△149,714	△178,939

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△149,714千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	6,303,225	1,330,488	237,224	165,268	121,314	8,157,521	624,264	8,781,786	—	8,781,786
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,306	359,337	—	14,228	374,873	133,702	508,575	△508,575	—
計	6,303,225	1,331,794	596,562	165,268	135,543	8,532,394	757,967	9,290,361	△508,575	8,781,786
セグメント利益又は 損失(△)	29,377	△36,551	△40,981	67,945	5,123	24,913	△14,960	9,952	△146,592	△136,639

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△146,592千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。